みんなで花を咲かせよう

明石市立二見中学校７３回生　第１学年
学年通信　第１６３号
平成３１年３月２２日（金）

# クラスのまとめ

## 3組

３組では、“協力する大切さ”と学級目標の“一笑剣明”の２つを学びました。１つめの“協力する大切さ”は、文化祭・体育大会で学びました。この二大行事の練習の時、みんなと協力をして最高の演技や合唱ができて、これを学びました。２つめの“一笑剣明”は日々の生活で学びました。“一”は一丸となって、“笑”は笑顔で、“剣”は真剣に、“明”は明るく、ということを、３組で１年間過ごすうちに、すごく大切なことだということを学びました。

１年３組はもう終わりだけど、ここで学んだことを、しっかり２年生のクラスで活かしたいです。

## 4組

４組で１年間で学んだことは、「どんなことがあっても前向きに笑顔でいること」です。二大行事では、いい結果を残せたわけではありませんでしたが、みんなで助け合い、一生懸命取り組み、元気で明るく、笑顔で毎日過ごしたことで、団結することができました。

しかし、普段の生活では、明るさが裏目に出てしまい、誰かに言われないと気づけなかったり、切り替えができる日やできない日があったりと、まだまだ成長できる部分はあります。２年生では、クラスがバラバラになってしまうけど、一人一人がこの１年で学んだことを忘れずに、もっと成長していきたいです。

## 5組

私たちが５組で学んだことは、「協力することの大切さ」や「仲間の大切さ」です。私たち５組は、体育大会・ドッチボール大会で優勝、文化祭で金賞という成績を収めることができました。それは５組のみんなが協力できたからだと思います。そして、協力できたのは、仲間の存在があったからこそだと思います。

協力することや仲間の大切さは、これから２年生や３年生になっても必要だと思います。５組で学んだことをこれからも活かしていきたいです。

## 6組

６組で学んだことは２つあります。１つめが「学年やクラスで団結・協力すること」です。行事でその大切さを学びました。特に、二大行事は、クラス全員で協力しなければ良いものにすることができないということや、みんなが１つに団結してこそ成功だと知りました。２つめは仲間を大切にすることです。最初は知らない人ばかりで、みんな不安でしたが、たくさんの行事を積み重ねるたびに、仲間とできた絆の大切さを実感しました。一人でできないことでも、仲間がいればできるようになっていきました。６組でたくさんのことを学んだので、このことを２年生になっても活かしていきたいです。